

Ⅲ 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
松本昌泰	ブレインアタック	田中耕太郎, 中川原謙二, 橋本洋一郎	NAVIGATOR 脳卒中ナビゲーター	メデイカルレビュ ー社	東京	2002	224-225
北川一夫, 松本昌泰, 堀 正二	虚血耐性現象	田中耕太郎, 中川原謙二, 橋本洋一郎	NAVIGATOR 脳卒中ナビゲーター	メデイカルレビュ ー社	東京	2002	346-347
永井洋士, 北川一夫, 松本昌泰, 堀 正二	頸動脈超音波検査		わかりやすい動脈硬化 — 診断と治療の手引き	ライフサイエンス 出版	東京	2002	51-55
松下幸司, 北川一夫, 松本昌泰	脳卒中の発症機序と早期 診断		わかりやすい動脈硬化 — 診断と治療の手引き	ライフサイエンス 出版	東京	2002	83-91
野村栄一, 郡山達男, 松本昌泰	脳梗塞	編集顧問 松本昌泰	脳血管障害の最新医療	先端医療技術研究 所	東京	2002	96-100

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
北川一夫, 松本昌泰, 堀 正二,	脳卒中の予防に関する EBM-心房細動,虚血性心 疾患,頸動脈病変-	小林祥泰	循環器 New Trends シ リーズ No.6「脳血管 障害-急性期治療から 予防まで」	メジカルビュー社	東京	2002	111-118
内山真一郎	脳梗塞慢性期の治療	福内靖男	脳血管障害	最新医学社	東京	2003	145-158
内山真一郎	脳血管障害	岩本安彦	糖尿病合併症	中外医学社	東京	2002	188-195
内山真一郎	慢性期治療/脳梗塞再発予 防-抗血栓療法	小林祥泰	循環器 New Trends シ リーズ-脳血管障害	メジカルビュー社	東京	2002	71-79
内山真一郎	脳神経内科領域	森下竜一	プロスタサイクリンの 多様性と今後の展望	メデイカルレビュ ー社	東京	2002	234-242
内山真一郎	脳梗塞再発予防の抗血小 板・抗凝固療法のEBMと 展望	小林祥泰	脳血管障害を探る	永井書店	東京	2002	50-56
内山真一郎	脳出血	杉本恒明ほか総編 集	内科学	朝倉書店	東京	2003	1982-1984
内山真一郎	くも膜下出血	杉本恒明ほか総編 集	内科学	朝倉書店	東京	2003	1984-1985

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
内山真一郎	血管奇形・もやもや病	杉本恒明ほか総編集	内科学	朝倉書店	東京	2003	1985-1987
内山真一郎 ほか	抗血小板療法-単独療法と 併用療法	柳沢信夫ほか編	Annual Review 神経 2002	中外医学社	東京	2002	146-157
峰松一夫	脳梗塞超急性期治療	小林祥泰	循環器 New Trends シ リーズ 6. 脳血管障害- 急性期治療から予防ま で。	メジカルレビュー社	東京	2002	53-60
橋口良也, 峰松一夫,	脳血管障害の症候と診断 —画像診断—	福内靖男	脳血管障害-最新医学 別冊 新しい診断と治 療の ABC10—	最新医学社	東京	2003	77-85
北川一夫, 松本昌泰, 堀 正二,	虚血耐性現象	小林祥泰	脳卒中ナビゲーター	メジカルレビュー 社	東京	2002	346-347
北川一夫, 松本昌泰, 堀 正二,	脳卒中の予防に関する EBM-心房細動,虚血性心 疾患,頸動脈病変	小林祥泰	循環器 New Trends シ リーズ No.6 「脳血管 障害-急性期治療から 予防まで」	メジカルレビュー 社	東京	2002	111-118

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
北川一夫	脳血管障害の EBM:エビ デンスに基づく急性期内 科治療	菊池晴彦 監修	先端医療シリーズ 17: 脳血管障害の最新 医療	先端医療技術研究 所	東京	2002	46-52
S.Kobayashi et al	Clinical characteristics of vascular dementia.	Eds;K.Miyoshi C.M.Shapiro	Contemporary Neuropsychiatry	Springer	東京	2002	138-141
小林祥泰	序文 (脳卒中ナビゲータ)	小林祥泰 (監修) 田中耕太郎	脳卒中ナビゲーター	メデイカルレビュ ー社	東京	2002	7
小林祥泰	無症候性脳梗塞, 血管周 囲腔拡大	小林祥泰 (監修)	脳卒中ナビゲーター	メデイカルレビュ ー社	東京	2002	164-165
小林祥泰	脳血管障害の新しい内科 的治療法について	永田泉他編集	先端医療シリーズ 17・脳神経外科・脳血 管障害の最新医療	厚徳社	東京	2002	4-10
小林祥泰	脳血管性痴呆	亀山正邦他編	今日の診断指針 第5 版	医学書院	東京	2002	579-583
小林祥泰	序文	小林祥泰	脳血管障害-急性期治 療から予防まで	メジカルビュー社	東京	2002	2-3
小林祥泰	脳卒中急性期患者データー バンク	小林祥泰	脳血管障害-急性期治 療から予防まで	メジカルビュー社	東京	2002	160-165
小林祥泰	脳卒中データーバンク構想 の現状と展望	小林祥泰	シユミレイション内 科; 脳血管障害を探る	永井書店	大阪	2003	64-68

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
<u>小林祥泰</u>	無症候性脳血管障害への 対応	福内靖男	新しい診断と治療のA BC 10 脳血管障害	最新医学社	大阪	2003	208-215
<u>中村雅一</u>	特論 血清脂質測定の際 の標準化プログラム	柳川洋, 田中平三 稲葉裕, 富永祐民	疫学ハンドブック 重 要疾患の疫学と予防	南江堂	東京	1998	162-165
<u>中村雅一</u>	CDC による脂質測定の際 の標準化	上島弘嗣, 小澤利男	動脈硬化・老年病予防 健診マニュアル	メジカルビュー社	東京	2001	58-59
<u>折笠秀樹</u>	一步進んだ医療統計学	折笠秀樹 監訳	一步進んだ医療統計学	総合医学社	東京	2002	
<u>Mori E</u>	The impact of emotion on memory: Evidence from Alzheimer's disease	Yamadori A, Kawashima R, Fujii T, Suzuki K, Eds,	Frontiers of Human Memory	Tohoku University Press	Sendai	2002	125-132
<u>Mori E</u>	Functional Brain Imaging	Erkinjuntti T, Gauthier S, eds.	Vascular Cognitive impairment	Martin Dunitz Publisher	London	2002	417-432
長谷川千洋 森悦朗	知能・心理検査	祖父江元	看護のための最新医学 講座 第2巻. 脳・神経 系疾患	中山書店	東京	2002	86-92
<u>森悦朗</u>	知能障害	祖父江元	看護のための最新医学 講座 第1巻. 脳・神経 系疾患	中山書店	東京	2002	39-44

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
米田行宏, 森悦朗	血栓溶解療法	小林祥泰監修 田中耕太郎, 中川原謙二, 橋本洋一郎編集	脳卒中ナビゲーター	メデイカルレビュ ー社	東京	2002	234-235
森悦朗	急性の譫妄・錯乱状態も 局所神経症状	小林祥泰	シュミレーション内 科：脳血管障害を探る	永井書店	大阪	2003	208-213
山崎義光	膵腎同時移植	日本糖尿病学会	糖尿病学の進歩 2002 第36集	診断と治療社	東京	2002	225-228
山崎義光	糖尿病合併診断の進歩-大 血管障害	堀田饒	糖尿病合併症治療のイ ノベーション	医薬ジャーナル社	大阪	2002	175-176
山崎義光	合併症遺伝子	門脇孝	糖尿病ナビゲーター	メデイカルレビュ ー社	東京	2002	326-327
山崎義光	糖尿病性大血管合併症-サ イレント・キララーをどう 予防するか？	春日雅人, 羽倉稜子	糖尿病療養指導二頁の 秘訣-私はこう指導す る	金原出版	東京	2002	202-203
山崎義光	動脈硬化の超音波測定法 は？	横木徳久	Q&A でわかる肥満と 糖尿病	丹水社	東京	2002	55-57
山崎義光	糖尿病合併症	下川宏明	循環器領域におけるセ ロトニン研究の新たな 展開	メデイカルレビュ ー社	東京	2002	161-167

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
山崎義光, 大歳健太郎	糖尿病の疫学・病態・診 断学の進歩-画像検査「経 食道エコー法」	諏訪庸夫	新時代の糖尿病学 (2) -病因・診断・治療学 の進歩	日本臨床社	東京	2002	682-687
山崎義光, 片山直人	糖尿病の疫学・病態・診 断学の進歩-画像検査「頸 食道エコー検査の糖尿病 診療における有用性」	諏訪庸夫	新時代の糖尿病学 (2) -病因・診断・治療学 の進歩	日本臨床社	東京	2002	670-675
山崎義光, 河盛段	糖尿病の疫学・病態・診 断学の進歩-機能検査「大 動脈波速度」	諏訪庸夫	新時代の糖尿病学 (2) -病因・診断・治療学 の進歩	日本臨床社	東京	2002	631-635
山崎義光, 黒田暁生	2型糖尿病の薬物療法 経 口抗糖尿病薬ビッグアナイ ド薬の副作用とその対策	諏訪庸夫	新時代の糖尿病学 (3) -病因・診断・治療学 の進歩	日本臨床社	東京	2002	389-392
山崎義光, 宮塚 健	糖尿病治療学の進歩 新 規開発糖尿病治療薬の現 況と今後の展望 インス リン製剤開発動向 経粘 膜的投与インスリン製剤	諏訪庸夫	新時代の糖尿病学 (3) -病因・診断・治療学 の進歩	日本臨床社	東京	2002	528-533
山崎義光	推測ソフト考案			日経産業新聞		2002	
山崎義光	境界型の放置が命取りに			産経新聞		2003	

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
野村栄二	Barthel index, FIM.	小林祥泰 監修	脳卒中ナビゲーター	メデイカルレビュー社	東京	2002	292-293
野村栄二, 郡山達男, 松本昌泰	脳梗塞	菊池晴彦 監修	脳血管障害の最新医療	先端医療技術研究所	東京	2002	96-100
野村栄二	疾患編 8 危ないしびれを見逃す な!	小林祥泰	脳血管障害を探る	永井書店	大阪	2003	109-112
野村栄二	各種併用療法の実態 -有効性と使い分け	小林祥泰	脳卒中データバンク	中山書店	東京	2002	48-50
野村栄二, 仲 博満	抗トロンビン薬(アルガトロバン),脳保護薬(エダラボン)と抗血小板薬の併用療法	小林祥泰	脳卒中データバンク	中山書店	東京	2003	62-63
仲 博満, 野村栄二, 松本昌泰	病型別にみた脳血管狭窄性病変と重症度・予後	小林祥泰	脳卒中データバンク	中山書店	東京	2003	42-43

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Shinoda-Tagawa T, Yamasaki Y, Yoshida S, Kajimoto Y, Tsujino T, Hakui N, <u>Matsumoto M</u> , Hori M	A phosphodiesterase inhibitor, cilostazol, prevents the onset of silent brain infarction in Japanese subjects with Type II diabetes.	Diabetologia	45	188-194	2002
Takasawa K, Kitagawa K, Yagita Y, Sasaki T, Tanaka S, Matsushita K, Ohtsuki T, Miyata T, Okano H, Hori M, <u>Matsumoto M</u>	Increased proliferation of neural progenitor Cells but Reduced Survival of Newborn Cells in the Contralateral Hippocampus After Focal Cerebral Ischemia in Rats.	J Cereb Blood Flow Metab	22	299-307	2002
Kitagawa K, <u>Matsumoto M</u> , Kuwabara K, Takasawa K, Tanaka S, Sasaki T, Matsushita K, Ohtsuki T, Yanagihara T, Hori M	Protective Effect of Apolipoprotein E Against Ischemic Neuronal Injury Is Mediated Through Antioxidant Action.	J Neurosci Res	68	226-232	2002
Takasawa M, Murase K, Oku N, Yoshikawa T, Osaki Y, Imaizumi M, Matsuzawa H, Fujino K, Hashikawa K, Kitagawa K, Hori M, <u>Matsumoto M</u>	Assessment of Acetazolamide Reactivity in Cerebral Blood Flow Using Spectral Analysis and Technetium-99m Hexamethylpropylene Amine Oxime.	J Cereb Blood Flow Metab	22	1004-1009	2002

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Takasawa M, Watanabe M, Yamamoto S, Hoshi T, Sasaki T, Hashikawa K, Matsumoto M, Kinoshita N	Prognostic Value of Subacute Crossed Cerebellar Diaschisis: Single-Photon Emission CT Study in patients with Middle Cerebral Artery Territory Infact.	AJNR Am J Neuroradio	23	189-193	2002
Imaizumi M, Kitagawa K, Hashikawa K, Oku N, Teratani T, Takasawa M, Yoshikawa T, Rishu P, Ohtsuki T, Hori M, Matsumoto M, Nishimura T	Detection of misery perfusion with Split-Dose ¹²³ I-Iodoamphetamine Single-Photon emission computed tomography in patients with carotid occlusive diseases.	Stroke	33	2217-2223	2002
Takasawa M, Kitagawa K, Ohtsuki T, Oku N, Hashikawa K, Sakoda S, Hori M, Matsumoto M,	Prominent Matched Hypoperfusion in an intact cerebellum after a solitary middle cerebellar peduncle infarct.	AJNR Am J Neuroradiol	23	1356-1358	2002
Yagita Y, Kitagawa K, Sasaki T, Miyata T, Okano H, Hori M, Matsumoto M	Differential expression of Musashi1 and nestin in the adult rat hippocampus after ischemia.	J Neurosci Res	69	750-756	2002
Nagai Y, Matsumoto M, E.Jeffrey Metter	The carotid artery as a noninvasive window for cardiovascular risk in apparently healthy individuals.	Ultrasound in Med & Biol	28	1231-1238	2002

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Nagai Y, Kitagawa K, Yamagami H, Kondo K, Hougaku H, Hori M, <u>Matsumoto M</u>	Carotid artery intima-media thickness and plaque score for the risk assessment of stroke subtypes.	Ultrasound in Med & Biol	28	1239-1243	2002
北川一夫, 松本昌泰	虚血脳における神経前駆細胞の動態	医学のあゆみ	201	375-379	2002
松本昌泰	脳血管障害の重症度スケール	Emergency nursing	15	32-37 (514-519)	2002
松本昌泰	脳梗塞の臨床病型と発症機序	Prog.Med	22	1121-1125	2002
松本昌泰	脳血管障害の病態と治療	最新医学	57	1175-1182	2002
松本昌泰	急性期脳卒中中の臨床試験における効果判定法-既報の臨床試験の系統的解析結果と今後の改善への提言-	GERONTOLOGY	14	284-285	2002
松本昌泰	脳血管障害合併高血圧の降圧治療における BEST CHOICE とは	血圧	9	639-644	2002
松本昌泰	脳血管障害と高血圧～一次予防・二次予防と血圧のコントロール～4.脳血管障害慢性期の降圧療法	Mebio	19	142-147	2002
北川一夫, 松本昌泰, 堀 正二	脳梗塞の病型と発症機序	内科	89	595-602	2002
北川一夫, 松本昌泰, 堀 正二	アポトーシス関連遺伝子	分子脳血管病	1	47-54	2002

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
北川一夫, 松本昌泰, 堀 正二	遺伝子治療, 再生医学と脳血管病	分子脳血管病	1	63-68	2002
北川一夫, 松本昌泰,	心血管事故の既往のある高リスク患者でのチエ ノピリジン(チクロピジンおよびクロピドグレル) とアスピリンの再発予防効果の比較	分子脳血管病	1	92-93	2002
松本昌泰, 北川一夫, 堀 正二	血管性脳損傷の分子生物学	脳と循環	7	23-27	2002
北川一夫, 松本昌泰	心原性脳塞栓症とアテローム血栓性脳梗塞の診 断	日医雑誌	127	59-62	2002
松本昌泰, 北川一夫, 堀 正二	脳血管障害合併例の降圧療法	Heart View	6	120-127	2002
柳原武彦, 北川一夫, 松本昌泰	APOE 蛋白質のラジカルスカベンジャー作用に よる脳虚血保護効果	平成 13 年度科学研究費補 助金特定領域研究(A)に係 わる研究		276-281	2002
松本昌泰	脳卒中における臨床評価システムの特殊性と問 題点	CLINICAL NEUROSCIENCE	20	881-883	2002
松本昌泰	虚血性脳卒中急性期における Ca-antagonists の効 果	CLINICAL NEUROSCIENCE	20	156-157	2002
松本昌泰	高血圧と脳血管障害	医学のあゆみ	202	715-721	2002
松本昌泰	抗血小板療法: 危険因子からの検討	第 16 回チクロピジンシン ポジウム ハイライト	1	8-10	2002

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
松本昌泰	マルチプルリスクファクター症候群と脳血管障害	The Lipid	13	511-517 (73-79)	2002
松本昌泰, 北川一夫, 堀正二	病態とアポトーシス 脳血管障害	臨床免疫	38	353-360	2002
北川一夫, 松本昌泰, 堀正二	動脈硬化性頸動脈病変の内科的治療戦略	脈管学	42	797-802	2002
松本昌泰	脳梗塞	臨床医	28	2306-2309	2002
松岡直輝, 郡山達男, 松本昌泰	脳微小循環とその障害	現代医療	34	5-10 (2643-2648)	2002
松本昌泰, 郡山達男	心房細動と脳卒中予防	日本醫事新報	4101	13-16	2002
山下拓史, 松本昌泰	脳虚血性障害と遺伝子発現	CLINICAL NEUROSCIENCE	20	1200-1201	2002
越智一秀, 郡山達男, 松本昌泰	低輝度頸動脈プラークは将来の脳卒中発症を予測する	分子脳血管病	2	106-107	2003
松本昌泰	脳血管障害・痴呆	臨床と研究	80	79-84	2003
郡山達男, 松岡直輝, 松本昌泰	抗血小板薬と抗凝固薬	Annual Review 神経 2003		136-149	2003
松本昌泰	脳血管障害を合併した高齢者高血圧の治療	Geriatr.Med.	41	41-47	2003
松本昌泰	EBM は日本の医学界にどのような影響を与えたか 脳血管障害領域での EBM から	EBM ジャーナル	4	14-19 (142-147)	2003

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
松本昌泰, 郡山達男	脳血管障害の1次予防	最新医学・別冊 新しい 診断と治療のABC	10	216-229	2003
郡山達男, 三森康世, 松本昌泰	高脂血症治療と脳梗塞再発	現代医療	35	91-98 (533-540)	2003
Utsugisawa K, Nagane Y, Obara D, <u>Tohgi H</u>	Overexpression of $\alpha 7$ nicotinic acetylcholine receptor prevents G1-arrest and DNA fragmentation in PC12 cells after hypoxia.	J Neurochem	81	497-505	2002
Takahashi S, Yonezawa H, Takahashi J, Kudo M, Inoue T, <u>Tohgi H</u>	Selective reduction of diffusion anisotropy in white matter of Alzheimer disease brains measured by 3.0 Tesla magnetic resonance imaging.	Neurosci Lett	332	45-48	2002
Utsugisawa K, Nagane Y, Obara D, <u>Tohgi H</u>	Over-expression of $\alpha 7$ nicotinic acetylcholine receptor induces sustained ERK phosphorylation and N-cadherin expression in PC12 cells.	Mol Brain Res	106	88-93	2002
Obara D, Utsugisawa K, Nagane Y, <u>Tohgi H</u>	Hypoxic condition interferes with phosphorylation of Akt at Thr ³⁰⁸ in cultured rat PC12 cells.	Neurosci Lett	332	167-170	2002
Munakata R, Utsugisawa K, Nagane Y, Yamagata M, Oikawa M, Obara D, <u>Tohgi H</u>	The effect of combined therapy with immunoabsorption and high dose intravenous methylprednisolone on myasthenia gravis.	Eur Neurol	48	115-117	2002
Abe T, Isobe C, Murata T, Sato C, <u>Tohgi H</u>	Alteration of 8-hydroxyguanosine concentration in the cerebrospinal fluid and serum from patients with Parkinson's disease.	Neurosci Lett	336	105-108	2002

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Utsugisawa K, Nagane Y, Yonezawa H, Obara D, Kondoh R, <u>Tohgi H</u>	Effects of FK 506 on myasthenia gravis patients with high interleukin-2 productivity in peripheral blood mononuclear cells.	Muscle Nerve	27	245-248	2003
紺野 衆, 東儀英夫	TIA の内科的治療－抗血小板療法と抗凝固療法の適応	脳と循環	7	33-38	2002
紺野 衆, 東儀英夫	頭蓋内出血	総合臨床	51 (増刊)	28-33	2002
紺野 衆, 東儀英夫	<EBM のための内科疾患データファイル>ラクナ梗塞, 無症候性脳梗塞	内科	89	1427-1430	2002
紺野 衆, 東儀英夫	「脳血管障害クリニカル・プラクティス」脳梗塞の再発予防	日本医師会雑誌	128	78-81	2002
Mabuchi H, <u>Kita T</u> , Matsuzaki M, Matsuzawa Y, Nakaya N, Oikawa S, Saito S, Sasaki J, Shimamoto K, Itakura H, The J-LIT Study Group	Large scale cohort study of the relationship between serum cholesterol concentration and coronary events with low-dose simvastatin therapy in Japanese patients with hypercholesterolemia and coronary heart disease.	Circ J	66(12)	1096-1100	2002
Ashida N, Takechi H, <u>Kita T</u> , Arai H	Vortex-mediated Mechanical Stress Induces Integrin-dependent Cell Adhesion Mediated by Inositol 1,4,5-Trisphosphate-sensitive Ca ²⁺ Release in THP-1 Cells.	J Biol Chem.	278(11)	9327-9331	2003

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Matsuzaki M, <u>Kita T</u> , Mabuchi H, Matsuzawa Y, Nakaya N, Oikawa S, Saito Y, Sasaki J, Shimamoto K, Itakura H, The J-LIT Study Group	Large scale cohort study of the relationship between serum cholesterol concentration and coronary events with low-dose simvastatin therapy in Japanese patients with hypercholesterolemia.	Circ J	66(12)	1087-1095	2002
Abe M, Hasegawa K, Wada H, Morimoto T, Yanazume T, Kawamura T, Hirai M, Furukawa Y, <u>Kita T</u>	GATA-6 is involved in PPAR γ -mediated activation of differentiated phenotype in human vascular smooth muscle cells.	Arterioscler Thromb Vasc Biol	23(3)	404-410	2003
Nakamura T, <u>Uchiyama S</u> , Yamazaki M, Iwata M	Effects of dipyridamole and aspirin on shear-induced platelet aggregation in whole blood and platelet-rich plasma.	Cerebrovascular Diseases	14(11)	234-238	2002
Nakamura T, <u>Uchiyama S</u> , Yamazaki M, Okubo K, Takakuwa Y, Iwata M	Flow cytometric analysis of reticulated platelets in patients with ischemic stroke.	Thrombosis Research	106(12)	171-177	2002
<u>内山真一郎</u>	脳血管障害における抗血栓療法	日本血栓止血学会誌	13(4)	141-150	2002
<u>内山真一郎</u>	虚血性脳卒中中の抗血小板療法	分子脳血管病	1(4)	393-401	2002
<u>内山真一郎</u>	抗血栓療法と脳梗塞再発	現代医療	35	541-551	2003
<u>内山真一郎</u>	閉塞性脳血管障害の再発予防-内科的治療-	脳神経外科ジャーナル	11(6)	402-409	2002
<u>内山真一郎</u>	抗血栓療法	Progress in Medicine	22(5)	55-60	2002

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
<u>内山真一郎</u>	脳卒中合併例の薬物治療はどうあるべきか	Modern Physician	22(12)	1467-1474	2002
<u>内山真一郎</u>	無症候性脳梗塞への対応	脳と循環	7(3)	201-205	2002
<u>内山真一郎</u>	脳卒中の予防における抗血栓薬治療の意義	日本医事新報	4101	43-49	2002
<u>内山真一郎</u>	脳梗塞の再発予防	日本内科学会雑誌	91	77-83	2002
<u>内山真一郎</u>	心房細動による血栓塞栓症とその予防	内科	89(1)	5-11	2002
<u>内山真一郎</u>	EBMと脳卒中評価システム	Clinical Neuroscience	20(8)	884-886	2002
<u>内山真一郎</u>	APTからATTへの変遷の背景とATT作成法	血栓と循環	10(3)	336-340	2002
<u>内山真一郎</u>	心原性脳塞栓症の抗血栓療法	Brain Medical	15(1)	58-65	2003
<u>内山真一郎</u>	脳梗塞病態の分子制御をめざしたEBM実践へのチャレンジ	現代医療	34(10)	2376-2387	2002
Yonemura K, Kimura K, <u>Minematsu K</u> , Uchino M, Yamaguchi T	Small centrum ovale infarcts on diffusion-weighted magnetic resonance imaging.	Stroke	33	1541-1544	2002
Koga M, Kimura K, <u>Minematsu K</u> , Yamaguchi T	Relationship between findings of conventional and contrast-enhanced transcranial color-coded real-time sonography, and angiography in patients with basilar artery occlusic.	AJNR Am J Neuroradiol	23	568-571	2002
Wada K, Kimura K, <u>Minematsu K</u> , Yasaka M, Uchino M, Yamaguchi T	Combined carotid and transcranial color-coded sonography in acute ischemic stroke.	Eur J Ultrasound	15	101-108	2002

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Koga M, Kimura K, <u>Minematsu K</u> , Yamaguchi T	Ultrasonographic prediction of patients' outcome in hyperacute ischemic stroke	Eur J of Ultrasound	15	1-8	2002
Yokota C, Kuge Y Hasegawa Y, Tagaya M, Abumiya T, Ejima N, Tamaki N, Yamaguchi T, <u>Minematsu K</u>	Unique profile of spreading depression in a primate model.	J Cereb Blood Flow Metab	22	835-842	2002
Koga M, Kimura K, <u>Minematsu K</u> , Yamaguchi T	Hyperintense MCA branch sign on FLAIR-MRI.	J Clin Neurosci	9	187-189	2002
Wakita M, Yasaka M, <u>Minematsu K</u> , Yamaguchi T	Effects of anticoagulation on infarct size and clinical outcome in acute cardioembolic stroke.	Angiology	53	551-556	2002
<u>峰松一夫</u>	脳血管疾患の救急医療	日本内科学会誌	91	84-87	2002
<u>峰松一夫</u> , 木村和美, 山口武典	わが国の急性期脳卒中診療の実態と脳卒中データーバンク	脳卒中	24	248-252	2002
木村和美, <u>峰松一夫</u> ,	ブレインアタックキャンペーンと脳卒中センター	Progress in Medicine	22	1211-1216	2002
Shimizu H, Kiyohara Y, Kato I, Tanizaki Y, Ueno H, Kimura Y, Iwamoto H, Kubo M, Arima H, <u>Ibayashi S</u> , Fujishima M,	Plasma homocyst(e)ine concentrations and the risk of subtypes of cerebral infarction. The Hisayama study.	Cerebrovasc Dis	13	9-15	2002

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Miyagi T, Muratani H, Kimura Y, Fukiyama K, Kawano Y, Fujii J, Abe K, Kuwajima I, Ishii M, Shiomi T, Mikami H, <u>Ibayashi S</u> Omae T	Increase in pulse pressure relates to diabetes mellitus and low HDL cholesterol, but not to hyperlipidemia in hypertensive patients aged 50 years or older.	Hypertens Res	25	335-341	2002
Kishikawa K, Kamouchi M, Okada Y, Inoue T, <u>Ibayashi S</u> , Iida M	Evaluation of distal extracranial internal carotid artery by transoral carotid ultrasonography in patients with severe carotid stenosis.	AJNR Am J Neuroradiol	23	924-928	2002
<u>Kitagawa K</u> , Matsumoto M Sasaki T, Hashimoto H, Kuwabara K, Ohtsuki T, Hori M	Involvement of ICAM-1 in the progression of atherosclerosis in APOE-knockout mice.	Atherosclerosis	160	305-310	2002
Imaizumi M, <u>Kitagawa K</u> Hashikawa K, Oku N, Teratani T, Takasawa M, Yoshikawa T, Piao L, Ohtsuki T, Hori M, Matsumoto M, Nishimura T,	Detection of misery perfusion using split-dose ¹²³ I-iodoamphetamine SPECT in patients with carotid occlusive diseases.	Stroke	33	2217-2223	2002